

千葉大学病院は 医療のグローバル化を進めています



「ロシア国民経済行政学アカデミー」の皆 さんが当院を視察。「高齢化にどのよう に対応しているのか?」などの質問が寄 せられました (2014年10月6日)





国内最大級の研修施設「千葉大学クリ ニカル・スキルズ・センター| を視察 (2014年11月11日)

ドイツのエアランゲン・ニュルン ベルク大学の教授を招へいして院 内で行われた「神経・代謝・小児・ 遺伝ジョイントセミナー|の開催を サポート (2014年12月8日)

世界水準で、医療の発展のために尽力していきます

国際医療センター長 横手幸太郎

国際医療センターは、海外からの患者さんの受け 入れ、海外の外国人医師・研究者の受け入れの支援、 海外医療機関への職員派遣など、病院内外の関係部 門・関連機関と連携し、千葉大学病院の国際的な取 り組みを支援するとともに、医療の国際展開を推進 することを目的に昨年10月1日、設置されました。 主に次の5つの取り組みを開始しています。

①海外からの患者さんの受け入れ促進・受診の支援

②外国人医師・研究者等の受け入れ促進・支援 ③海外医療機関などへの職員派遣の支援

④海外への広報活動の企画立案

⑤その他、国際化推進に関する業務(職員の語学研 修、国際TVカンファレンスの開催支援など)

こうした取り組みにより、千葉大学病院で開発・ 実践される医療の海外展開や、医師・医療スタッフ・ 研究者の海外交流による千葉大学病院の国際水準向 上をサポート。院内の各部門・千葉大学他部局・学 外組織との連携を通じて、病院および千葉大学の、 そして医療のグローバル化に貢献していきます。



左から内田清子事務職員、木暮みどり看護師、平野成樹医師、横手幸 太郎センター長、谷口俊文医師、多田幸敏事務職員

新年のごあいさつ

新しい外来診療棟の良さをフルに生かす医療体制に



千葉大学

新年あけましておめでとうございます。

昨年は新しい外来診療棟がオープンし、患者さん がより快適に診察を受けられるよう、新たな設備や サービスの提供に取り組んでまいりました。また、 より高度な診療を安心・安全に提供できるよう、診 療横断型の新たなセンターなども立ち上げました。

そして、2015年春には、旧外来診療棟の改修工 事が完了する予定です。患者さんには、仮設の通路 を通っていただいたり、検査の際の動線が長かった りと、当分の間ご不便をおかけしますが、改修後は これらの不便が解消され、患者さんの動線を考えた

使いやすい外来診療棟に生まれ変わります。この外 来診療棟の良さを最大限に生かすために、今年は いっそう、当院の人材育成や体制づくりを強化し、 医療の充実を図ってまいります。

医療は「人」が主役です。医療を提供する私たち 医療人がイキイキと働いてこそ、患者さんへよい医 療、よいサービスを提供できます。職場環境をさら に向上させるとともに、より患者さんと信頼関係を 築くことのできる病院づくりに努力していきます。 引き続き、安全・安心な医療を提供できるよう取り 組んでまいりますので、本年もどうぞよろしくお願 いいたします。

| ちばだいびょういん| 検索、

命を守る「口腔ケア」

入院後の早期回復をめざし、 "お口のお手入れ"を専門的にサポート

入院中は抵抗力が低下し、細菌感染しやすい状態になっています。 当院では、本来の入院治療がスムーズに進むよう「口腔ケア外来 | を設置しています。



歯科・顎・口腔外科 丹沢秀樹

保険診療の対象です。 入院が決まった 口腔ケア外来へ!

口腔ケアとは?

入院中は抵抗力が低下するため、患者さんの身 体は細菌感染しやすい状態となります。歯と口を ケアして、お口を清潔に保つことは、むし歯や歯 周病を予防することはもちろん、全身の健康を守 るためにも、とても重要です。

口腔ケアは、大きく2つに分かれます。

セルフロ腔ケア

自分自身で行う毎日 のケア

専門的口腔ケア

歯科医師・歯科衛生 士によるケア

当院では、入院される患者さんに専門的口腔 ケアを行い、早期回復をサポートしています。

専門的口腔ケアでは、患者さん一人ひとりの お口の状態に合わせてお手入れを行い、細菌の 塊(プラーク)をできる限り排除します。細菌(病 原菌) 数を減らすことにより、全身の健康につ ながります。

口腔状態が良くないと どんな影響があるの?

口腔環境が悪化すると、細菌や微生物の増加な どにより、病気の発症リスクが高まることになり かねません(下記参照)。

口腔環境の悪化による 病気の発症リスク

:2~5倍 ●誤嚥性肺炎

●冠動脈性心疾患:2倍

●糖尿病 : 2~4倍

●低体重児早産 : 4~7倍

●心内膜炎 :2~5倍

●心筋梗塞 :2~3倍 ●脳梗塞

:2~3倍

どうすれば受診できるの?

入院が決定したら、以下の流れで受診していた だきます。1回で完了する人もいれば、数回通う 人もいます。

入院決定

口腔ケア外来 をご案内

医師による 診察・診断・治療

入院



専門的口腔ケアの様子

ユース & トピックス

News & Topics

セントラルスポーツ株式会社と 包括連携協定を締結しました 12月2日

医療とスポーツを融合させた新たなサービスを提供するた め、セントラルスポーツ株式会社と包括連携協定を締結。 今後は、糖尿病コンプリケーションセンターや高齢者医療 センターを中心に、運動療法が効果的な入院中や退院後の 患者さんへ適切な運動プログラムを展開していきます。



第4回高齢社会を考える シンポジウムを開催しました 12月6日

今回は"住み慣れた地域で考える「居場所づくり」"をテー マに、居場所とは空間的なものよりも精神的なものが重要 であるなど、各方面の専門家が講演しました。身近な「居 場所しについて多面的な切り口で分析が行われ、161名の 参加者は終始熱心に聞き入っていました。



広井良典教授(千葉大学法政経学部) による基調講演

新しい外来診療棟で初めての クリスマスコンサート 12月17日

千葉大学の医学部・看護部・薬学部の学生たちがつくる 音楽部が、「くるみ割り人形」や「そりすべり」などを演奏。 3階まで吹き抜けのホスピタルストリートはクリスマス ムードに包まれ、入院患者さんをはじめ、多くの来場者の 笑顔があふれる時間となりました。



クリスマスらしい衣装で演奏する「千葉大学ゐのはな音楽部」

セルフトレーニングを紹介します

□腔機能を 高める

口腔機能には、「咀嚼(噛み砕く)」「嚥下(飲み込む)」「唾液を分泌する」「言葉を発する」など、 毎日の生活をすこやかに送るために必要な機能がいくつも含まれています。

これらの機能を維持・向上させる"手軽にできるマッサージやエクササイズ"を紹介します。



耳たぶのやや前方、上あごの奥歯がある あたりのほほに人指し指を当て、指全体 でやさしくマッサージします。これを5 ~ 10回くり返します。

顎下腺 マッサ

顎下腺は、あご骨の内側のやわらかい部 分です。指を当て、耳の下からあごの先 までやさしくマッサージします。これを5 ~ 10回くり返します。



舌下腺は、あごの先のとがった部分の内側、 舌の付け根の部分です。下あごから舌を押 し上げるように、両手の親指でグーッと押 します。これを5~10回くり返します。

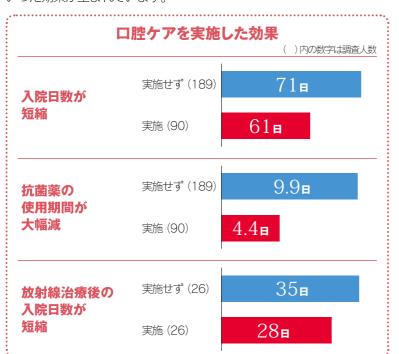
理想の歯みがきは、1日5回。起床時、毎食後、就寝前に

歯みがきのポイントを紹介します



受診すると、どんな効果があるの?

口腔ケアを実施することにより、合併症の発生率が低下するため早期 改善が見込まれます。当院では抗菌薬の使用期間や入院日数の短縮と いった効果が生まれています。



お口のお手入れをし、清潔に保ちましょう。

◆歯みがきのコツ

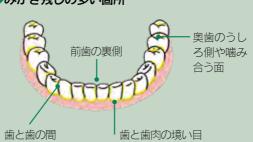
①力を入れすぎず、痛くない程度に小刻みに振 動させてみがきます。

②1本の歯のすべての面を、1~2本ずつ細か くみがきます。

③歯ブラシの角度を変えて、いろいろな歯の面 にきちんと毛先が当たるように工夫します。

④みがく順番を決めて、一巡するように磨くと、 みがき残しが防げます。

◆みがき残しの多い箇所



◆歯みがき道具を上手に 正しく活用しましょう

歯科・顎・□腔外科 歯科衛生士

滝あかね

歯ブラシ

行います。

硬すぎずヘッドが小さいもの を使いましょう。また、毛先 が開いてしまう前に交換しま

歯間ブラシ

歯と歯の隙間に通すことで、汚 れを落とします。歯間の大きさ に合わせて、スムーズに動かせ るサイズを選びましょう。



デンタルフロス

歯と歯の隙間が狭い面の掃除に 適します。初心者にはホルダー 付きが使いやすいでしょう。

足は冷え、顔はほてります。 どうしたらいいですか。

下半身は冷えているのに上半身はのぼせ ていて熱感がある状態のことを「冷えのぼ せ」といいます。漢方医学的には、「気」の流れ が逆行する「気逆」といわれる状態の時に出やす いとされています。特に、更年期の女性などに 起こりやすい症状です。

"香り"の強い食材が効果的

対処法としては、冷えているからといって、 単純に体を温めればいいというわけではありま せん。体を強く温める食材を摂取しがちですが、 香辛料 (唐辛子、山椒など) の使い過ぎが悪化に つながることもあります。良いとされている食 材は、気の巡りを良くする香りの強い食材、大 葉、ゆず、シナモンなどです。また、「冷えのぼせ」 はストレスが強いと悪化しやすいため、就眠時 間を早めるなど生活習慣を見直し、ゆつくりと したリズムに変えることも有効です。また、過 度な運動は不要ですが、適度に体を動かすのは 効果的です。

気逆状態での他の症状

気逆があると、「冷えのぼせ」のほかに、発作 性の頭痛や腹痛、動悸、イライラや焦燥感など の症状が出やすくなります。

気逆に対して、生薬では桂皮と甘草の組み合わ せがよく用いられます。また、更年期症状の場 合にはホルモン剤などでの治療もよく行われて います。症状にお悩みの方は、かかりつけ医、 専門医などにご相談ください



木俣有美子 和漢診療科 医師



関心が高まる「遺伝子検査」

遺伝子の検査だけではなく、心のケアも行っています

遺伝子研究の進歩により、ここ数年で「遺伝子検査」の相談や検査を受ける人が急増しています。当院では、患者さんの悩みや不安に対応した検査体制で臨んでいます。

病気発症のリスクを知り 早期に予防・対策

「遺伝子検査」は、血液などからDNAを抽出して行います。今かかっている病気が遺伝子まで調べないとわからない場合など、病気の原因を詳細に追究する際に行い、診断を確定する、というのが本来の遺伝子検査です。

しかし最近では、解析技術の進歩や遺伝子レベル で病気がわかってきたことなどにより、発症する前 に遺伝子を調べてそのリスクがどれくらいあるかを 知り、早期の診断や治療に役立てる目的で検査が行 われるようにもなっています。

一昨年、米国女優のアンジェリーナ・ジョリーさんがこの検査を受け、乳がんを発症する可能性が87%あることが判明。発症前に乳房の切除手術を受けたことが話題になりました。このように、遺伝子

検査に対する世の中の関心が高まり、検 査を受ける人が増えてきています。

遺伝カウンセリングで 時間をかけて相談に対応

当院では、2008年に遺伝子診療部を設置し、検査部・遺伝子診療部の医師を中心に専門分野が異なる計8名の臨床遺伝専門医と1名の認定遺伝カウンセラーが「遺伝カウンセリング(遺伝相談外来)」を実施。「血縁者に遺伝病と言われた人がいるので心配している」「初めての子どもが遺伝病だったので、次の出産をどうしたらよいか」など、遺伝に関するさまざまな疑問や不安・悩みに対応しています。

遺伝性の疾病が疑われるなど気になることがありましたら、まずは診療科の主治医にご相談ください。 また、遺伝子検査に関して知りたいことがありましたら、遺伝子診療部へご相談ください。



1975年に千葉大学医学部卒業、1999年より検査部長・教授、2008年より遺伝子診療部長兼任。医学部のテニス部監督を務めていたこともあり、現在も顧問としてオフの日は学生とテニスを楽しんでいる。



臨床検査技師の資格も持つ認定遺伝カウンセラーが 患者さんの悩みや不安に寄り添います

遺伝子検査を受ける前に、検査内容をわかりやすくお伝えしながら、相談に応じています。最低でも1時間、じつくりご本人のお話を聞きながら、検査後に起こり得る心の変化やご家族への影響について伝え、その上で、必ずご本人に、遺伝子検査を受けるかどうかを決めていただきます。検査を受けるつもりで来院した人が、カウンセリングによって、検査を簡単に考えていたことに気づき、考え直すというケースが全体の半数近くにのぼります。それだけ慎重に考えていただきたい検査です。検査後も、みなさん不安を抱えていますので、いつでも私たちは"お話を聴く"ことを大事にしています。



遺伝子検査にあ たつては、検査部 遺伝子検査室と一 体となって取り組 んでいます

遺伝カウンセリングは、臨床遺伝専門医とともに認定遺伝カウンセラーの宇津野 恵美(写真左)が実施。臨床検査技師でありながら認定遺伝カウンセラー資格も 持っている。両資格の保持者は全国で9 人と希少(2014年12月現在)

遺伝力「	ウンセリ	ング症例数

2011年度 ------ 139例 2012年度 ----- 143例 2013年度 ----- 181例

心の扉をオープンに、新たな一歩を!

練習がリフレッシュになっています

総合診療部 医局秘書 みきゅりま 三鬼友理亜 総合診療部で医局秘書として働いています。 昨年の3月まで銀行員でしたが、異業種にチャレンジ! 教授をはじめ温かい先生たちに囲まれる中、「働きやすい職場環境づくり」を目指し、研究データの入力や医局内の総務的な仕事をしています。

17年間テニスを続けてきましたが、社会人になり「新しいスポーツを始めたい」と思い、ゴルフセットを購入。夏休みにはハワイの「ROYAL KUNIA」へ行きました。

新しいことを始めるのは、大人になればなる ほど億劫になってきます。でも、一歩を踏み出 すことで出会いや発見、面白さがあります。こ れからも心の扉をオープンにし、人生を豊かに するため、一歩踏み出す勇気を持ち合わせてい たいです。

働く 現場日記

「千葉大学病院で働きたい子どもの頃の夢がかなって

放射線部 診療放射線技師 田岡淳-

子どもの頃、病気になり千葉大学病院に入院したことがありました。そのときお世話になった先生、看護師さん、そして診療放射線技師さんの温かい対応に感動し、子どもながらにも「将来は千葉大学病院で働きたい」と思うようになり、診療放射線技師の国家資格を取得して、念願の千葉大学病院で働けることになりました。

診療放射線技師の仕事はあまり知られていないようですが、骨や胸のレントゲン写真を撮影する以外にも、放射線治療や血管撮影といった仕事もあり、医師や看護師の皆さんと共にチームで診療にあたっています。やりがいを感じるときは、患者さんから「ありがとう」の言葉をいただいたときです。

まだまだ勉強することが数多くありますが、技師としてさらに知識と経験を積み、より専門的な資格を取得し、多くの 患者さんのお役に立ちたいと考えています。





新年明けましておめでとうございます。新しい外来診療棟のオープンから半年がたち、ホスピタルストリート (玄関ホール) や各科の診察室にもだいぶ馴染んでいただけたものと思います。皆さまに、千葉大学病院をより身近に感じ、有効に活用していただけるよう、『いのはなHarmony』では今後もさまざまな情報をご提供してまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

(副病院長 糖尿病・代謝・内分泌内科 横手幸太郎)

『いのはなハーモニー』40号 発行日 2015年1月16日 発行 千葉大学医学部附属病院 〒260-8677 千葉県千葉市中央区玄島1-8-1

TEL 043-222-7171 (代表) http://www.ho.chiba-u.ac.jp/ **ホームページでバックナンバーがご覧いただけます